

7月6日(木)

課題番号	代表者名	課題名	課題番号	代表者名	課題名		
9:40	開会挨拶・来賓挨拶		14:10	休憩			
10:00	jh220014	長崎 正朗	ハイブリッドクラウドを用いたゲノム情報に基づく構造多型パネルの構築とアノテーション	14:20	jh221003	関本 義秀	エージェントモデルと統計データを用いた全国規模の疑似人流データの開発
10:20	jh220056	森田 堯	CT 画像と深層学習を用いた骨格標本上の形態学的変異の可視化と発見	14:40	jh221004	相澤 彰子	大規模な日本語モデル構築・共有のためのプラットフォームの形成
10:40	休憩		15:00	jh221006	兼松 祐一郎	"ビヨンド・"ゼロカーボン"を目指し地域と技術をつなぐ情報基盤の構築"	
10:50	jh220030	小野寺 直幸	超高解像度の即時予測の実現に向けた都市街区内風況データベースの構築	15:20	jh221007	安岡 孝一	単語間に区切りのない書写言語における係り受け解析エンジンの開発
11:10	jh220034	岩崎 昌子	素粒子物理学実験への機械学習の適用研究	15:40	休憩		
11:30	jh220057	奥村 雅彦	統合機械学習分子動力学システムの構築	15:50	jh220048	村田 健史	HPCと高速通信技術の融合による大規模データの拠点間転送技術開発と実データを用いたシステム実証試験
11:50	昼休み		16:10	jh220051	村田 忠彦	合成人口プロジェクト : mdx による合成人口データベースの構築	
12:50	オンラインポスター フラッシュトーク		16:30	基調講演 黒橋 禎夫博士 (NII 所長/京都大学教授)			
13:30	jh220050	高橋 慧智	Implementation and Application of High-Performance Empirical Dynamic Modeling	17:30	ポスターセッション		
13:50	jh221001	地道 正行	財務ビッグデータの可視化と統計モデリング				

7月7日(金)

課題番号	代表者名	課題名	課題番号	代表者名	課題名		
9:40	jh220049	藤井 昭宏	Innovative Multigrid Methods II	14:40	jh221002	鈴木 豊太郎	医療・介護領域の人材マッチングに最適化された大規模グラフニューラルネットワーク
10:00	jh220009	横田 理央	Hierarchical low-rank approximation methods on distributed memory and GPUs	15:00	休憩		
10:20	休憩		15:10	jh220037	川添 良幸	TOMBO によるネットワーク型エネルギー絶対値算定マテリアルズ・インフォマティクス	
10:30	jh220035	柏崎 礼生	Distcloud の拡張、継続性の向上、およびその応用研究	15:30	jh220052	下川辺 隆史	時空間発展するシミュレーションを予測する代理モデルの開発
10:50	jh220038	萩田 克美	GPU 並列計算による高分子材料系シミュレーションの高速化技法の検討	16:10	jh220016	渡辺 勢也	格子ボルツマン法による洋上ウインドファームの大規模シミュレーション
11:10	jh220026	武田 量	数値シミュレーションを用いた大動脈解離及びその治療方法の評価	16:30	休憩		
11:30	jh220025	滝沢 寛之	センター間連携による柔軟な計算資源提供に関する研究	16:40	jh220011	大島 聡史	大規模分散医用画像処理アプリケーションの実用化に向けた研究
11:50	昼休み		17:00	jh220006	立川 仁典	タンパク質中での重水素結合ネットワークに関する第一原理シミュレーション研究	
12:50	招待講演 武田 征士博士 (IBM Research)		17:20	jh220046	塙 敏博	次世代演算加速装置とそのファイル IO に関する研究	
13:30	休憩		17:40	jh220043	平田 晃正	熱中症リスク評価シミュレータの開発と応用	
13:40	jh221008	早川 裕弐	多次元高精細地表面情報 (MHESD) の地球科学・歴史考古学における高度利活用	18:00	jh220033	斎藤 隆泰	NDE4.0 の実現に向けた高性能波動解析技術とデータサイエンスの融合
14:00	jh220058	杉木 章義	次世代学術情報基盤に向けた基盤ソフトウェアの実践的な研究・開発・評価	18:20	閉会挨拶		
14:20	jh221005	華井 雅俊	グラフニューラルネットワークとマルチタスク学習による汎用的物性予測モデルの構築				

7月6日(木)

課題番号	代表者名	課題名	課題番号	代表者名	課題名		
9:40	開会挨拶・来賓挨拶 (A 会場の映像を同時中継いたします)		14:10	休憩			
10:00	jh220004	大谷 寛明	核融合プラズマ研究のための超並列粒子シミュレーションコード開発とその可視化	14:20	jh220003	渡邊 威	多粒子分散系の乱流輸送に関する大規模シミュレーション
10:20	jh220022	荻田 武史	高性能かつ高信頼な数値計算手法とその応用	14:40	jh220012	浅井 光輝	ノードを跨ぐ多数 GPU 環境下でのマルチフィジクス粒子法の高速度化
10:40	休憩		15:00	jh220047	森田 直樹	グラフ構造で一般化された静的負荷分散フレームワークの高度化とメッシュフリー法への適用	
10:50	jh220010	望月 祐志	FMO プログラム ABINIT-MP の高速化と超大規模系への対応	15:20	jh220031	朝比 祐一	Targeting exa-scale systems: performance portability and scalable data analyses
11:10	jh220005	三浦 英昭	電磁流体力学乱流の高精度・高並列 LES シミュレーションコード開発研究	15:40	休憩		
11:30	jh220060	岡元 太郎	大規模地震波シミュレーションによる沈み込み帯の波形トモグラフィ: 2011 年東北地震震源域と南西諸島域	15:50	jh220044	田中 輝雄	機械学習ソフトウェアへのソフトウェア自動チューニング技術の適用
11:50	昼休み		16:10	jh220021	飯田 圭	高密度領域まで適用可能なモンテカルロ法の開発と有限密度 2 カラー-QCD の相図の決定	
12:50	オンラインポスター フラッシュトーク		16:30	基調講演 黒橋 禎夫博士 (NII 所長/京都大学教授) (A 会場の映像を同時中継いたします)			
13:30	jh220024	関口 宗男	格子 QCD によるカイラル対称性とスカラー中間子質量生成機構の研究	17:30	ポスターセッション		
13:50	jh220017	三宅 洋平	マルチスケール宇宙プラズマ連成シミュレーションの研究				

7月7日(金)

課題番号	代表者名	課題名	課題番号	代表者名	課題名		
9:40	jh220001	高橋 公也	管楽器および音響機器の大規模流体音響解析	14:40	jh220055	菊地 淳	数値シミュレーションと機械学習との融合による水圏生態系予測
10:00	jh220040	金田 昌之	二相流により熱交換される複雑構造体の熱流動解析ツールの開発ならびにその現象解明	15:00	休憩		
10:20	休憩		15:10	jh220013	安藤 亮輔	時空間領域境界積分方程式法の高速度法の開発と巨大地震シミュレーションへの応用	
10:30	jh220002	鈴木 恒雄	Dirac 流モノポールによる QCD のカラー閉じ込め機構のモンテ・カルロ研究	15:30	jh220023	高木 知弘	3D プリント積層造形のパウダーモデル構築と大規模フェーズフィールド格子ボルツマン計算
10:50	jh220036	下川辺 隆史	大規模アプリケーションの高性能な実用的アクセラレータ対応手法	15:50	jh220018	峠 嘉哉	日本全土の洪水氾濫被害と適応策の検討
11:10	jh220027	横川 三津夫	非同期入出力機構を用いた大規模乱流直接数値シミュレーションコードの開発	16:10	jh220019	寺田 賢二郎	MPM と FEM による未解明な大規模土砂災害の数値シミュレーション
11:30	jh220042	青木 尊之	人と衣服と気流の連成相互作用シミュレーション・フレームワークの構築	16:30	休憩		
11:50	昼休み		16:40	jh220020	澤田 洋平	極端気象現象予測における不確実性の起源の解明	
12:50	招待講演 武田 征士博士 (IBM Research) (A 会場の映像を同時中継いたします)		17:00	jh220029	中島 研吾	三次元強震動シミュレーションとリアルタイムデータ同化の融合	
13:30	休憩		17:20	jh220041	中島 研吾	High resolution simulation of cardiac electrophysiology on realistic whole-heart geometries	
13:40	jh220054	John Molina	ソフトマター流動の機械学習	17:40	jh220032	杉原 健太	原子力気液二相流体解析における界面捕獲手法の高度化
14:00	jh220061	松野 隆	流体制御デバイスと物体形状の統合最適設計における効率的解探索手法の検討	18:00	jh220053	金崎 雅博	プロペラ駆動小型無人機の設計検討技法の確立を目指した空力・推進・構造の実機丸ごと統合シミュレーション
14:20	jh220007	齋木 吉隆	偏った訓練データに基づく力学系の機械学習モデリング	18:20	閉会挨拶 (A 会場の映像を同時中継いたします)		